



こ  
や  
す  
坂

**第 44 号**  
平成30年9月28日  
発行  
金沢桜丘高校PTA



困難であるからこそその達成感  
〜桜高祭から3S歩行にむけて〜

PTA副会長 山岸 研一

平素よりPTA活動にご理解、ご協力頂き誠にありがとうございます。

本年度の桜高祭は天候にめぐまれることなく、雨と風の中よりスタート致しました。昨年度より始まった、一般公開日の二日目、早朝三時四十三分スマーフォオンが一斉になり、県からの土砂災害警戒情報が発令されました。

高校生として一生の思い出、財産となる学園祭をなんとかやらせてあげたいという気持ちであった私もやはり厳しいかなと思いつながらの起床の時間でした。

案の上その二時間後に学校から保護者あてへのメールシステムを活用したお知らせが。時間を遅らせスタートする案内とともに公共交通機関の混乱により登校出来ない生徒は保護者に送ってもらおう等で登校するようにと、それが不可能な場合は自宅での学習に励んでくださいとの内容でした。しかし生徒たちのことを思うとともに何ともいえないやりきれない気持ちでありました。

ところが！その三十分後に羽咋駅から以南に向けてマイクロボスで迎える行く！とのメールがきたのです。これには驚きを上回る感動！感動！感動！でした。判断頂きました校長先生を始め教職員の皆様には心から感謝致します。

勿論、生徒たちのなかには雨だしやだな、めんどくさいなと思う子たちもいたかと思えます。しかし今回の悪天候という困難のなかでも開催した自信と誇りは社会に出たとき、きつと財産となる

最大の思い出になったのではないでしょうか。

さて、いよいよ本校の名物行事「3S歩行」が九月三十日(日)に行われます。3S歩行の目的でもある Spirit(精神力) Sympathy(思いやり) Self-control(自己管理)のもと行われるこの行事も第三十回を迎えることになりました。

当然親子二代で経験する方が出始めたと聞く伝統的なイベントです。

過去には「なぜこんな困難な行事をするのか」や「完歩できる距離、全員が手をつないで仲良くゴール出来る距離がよいのでは」との意見が生徒、保護者から出たそうです。しかしその時の議論の多数はこの行事は完歩することだけが目的ではない、完歩できなかった時の悔しさや情けなさの経験は決して無駄ではないとの話だったとのことです。

今回の悪天候にも関わらず、真面目から立ち向かった「桜高祭」。伝統行事とはいえ、心身ともにつらい体験となるであろう「3S歩行」。この2大イベントはどちらも大変な「困難」であることはまちがいありません。その困難であるからこそその達成感が本校にあることに親として感謝するとともに、それを支え、応援する義務を今一度見直す機会かと考えます。

第三十回の3S歩行生徒たちとともに教職員、保護者一体となり頑張っていきたいと思います！多数のご協力をよろしくお願い致します！

北信越地区高等学校PTTA連合会研究大会(新潟大会)に参加して

PTTA副会長 岸 竜也

七月十三日、十四日の両日、平成三十年度北信越地区高等学校PTTA連合会研究大会新潟大会が、新潟県民会館にて開催されました。本校からは、小幡副校長、角谷教諭、熊野PTTA会長、清水PTTA副会長、そして私を含めた五名で参加、北信越五県からは千二百名近くのPTTA関係者が集まり、とても大勢の人に驚きました。

今大会のメインテーマは「育てよう未来を生き抜く力」君たちがつくる希望の明日を」と題して行われました。初日の開会式が終わると新潟県立羽茂高等学校郷土芸能部(佐渡島南部)の歓迎アトラクション(民謡)が披露され、生徒たちの一糸乱れぬ堂々とした躍りと、息の合った笛、太鼓、三味線の演奏は言葉にできないほどの感動を覚えました。

その後、第一から第四分科会へと別れて、小幡副校長と私は第一分科会「高校教育とPTTA」に参加してきました。発表は長野県中野西高等学校、福井県敦賀気比高等学校、石川県立輪島高等学校、富山県立高岡商業高等学校、新潟県立白根(しろね)高等学校と、五つの学



高等学校PTTA連合会研究大会新潟大会

校からの発表がありました。長野県中野西高ではCOL(クリーンオリエンテリング)という全校行事や、敦賀気比高では、「気比校祭」の運営、輪島高からは、最長四・五kmの市内を歩く「チャレンジウォーク」という活動や、高岡商からは、生徒で運営する模擬株式会社りゅうりゅうという店舗での販売活動、新潟白根高からは、白高プロジェクトの推進と、各々の学校で特色があり、それぞれに生徒と学校、保護者や地域とのつながりを大切にしているのを感じました。

発表後の助言者、小野島校長(新潟県)からの感想で、国を上げて教育を大きく変えようとしていること。また、「親の目」の大切さ「子育て四訓(中略)」を参考にしたいとお言葉でした。私はその言葉を聞いて、とても心に響きました。二日目の記念講演では、文部科学大臣補佐官の鈴木寛先生のお話を聞かせていただきました。非常に濃い内容の話で、二〇二〇年から高校教育や大学入試が大きく変わること、二〇四五年にはAIが発達して指示待ちの人間は仕事がなくなくなるという衝撃的なお話でした。また、これからはアクティブラーニング(主体的で対話的で深い学び)の導入を推進していくということでした。主体的で、利他的な人間に育つよう進めてほしいと思いました。

最後に、暑い日の続く中、地元新潟の運営に携わった方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。また、この研究大会に参加させていただいたことに心より感謝し、今後この経験をPTTA活動に生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

7月 北信越・野球部壮行式



6月 自転車指導



4月 入学式



5月 陸上競技大会 (200m)



5月 総体壮行式



7月 球技大会

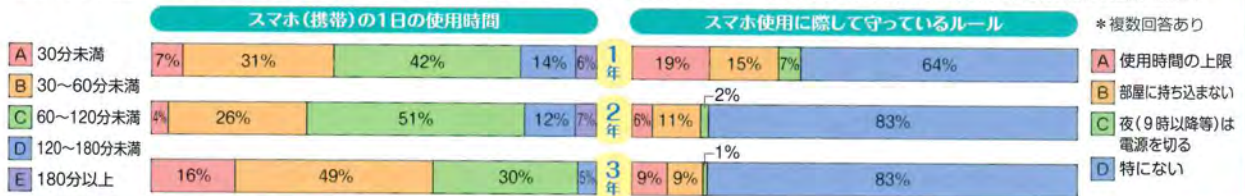






### 生徒学校評価(前期)の結果より

スマートフォンや携帯電話に関わる分野のアンケート結果について、その概要をお知らせします。スマホの使用時間に関しては、1年生は20%(昨年度は18%)、2年生は19%(昨年度は17%)の生徒が1日に2時間以上使用しています。3年生は5%(昨年度3%)とさすがに少なくなっています。また、家庭で使用する際に守っているルールが「特になし」という生徒が77%にのぼっていることは注意すべきことです。スマホなどの情報機器は便利な反面、使用することで学習時間が削られたり、学習への集中力が低下したりするリスクがあります。さらに、SNSへの不用意な書き込みでトラブルに巻き込まれる危険性もあり、全校集会や学年集会など機会があるごとに、生徒には注意喚起を促しております。ぜひ、生徒自身でコントロールできるよう家庭でルールを決め、守るようにご指導をお願いします。



### 保護者学校評価(前期)の結果より

各項目とも、概ね肯定的な評価(A+B)をいただいています。今回は、特にA評価が高い項目と低い項目をお知らせします。A評価が低い項目に関しては、学校評議員会・学校関係者評価委員会の提言を基に具体的な対策を検討し、今後の取組を進めてまいります。



- A よくあてはまる
- B ほぼあてはまる
- C あまりあてはまらない
- D あてはまらない
- E わからない

平成 30 年度 石川県高等学校総合体育大会

サッカー部	準優勝	北信越大会出場
男子バスケットボール部	優秀選手 岡村 陸真	
男子バレーボール部	3位	北信越大会出場
陸上競技部		
男子 800m	宮村 幸輝 4位	北信越大会出場
柔道部		
男子個人 66kg 級	田辺 翔大 3位	北信越大会出場
剣道部		
男子団体	優勝	全国・北信越大会出場
男子個人	供田 崇弘 優勝	全国・北信越大会出場
女子団体	準優勝	北信越大会出場
空手道部		
女子団体形	3位	北信越大会出場
女子団体組手	3位	北信越大会出場
バドミントン部		
女子学校対抗	3位	北信越大会出場
水泳部		
女子 100m 背	三〇 撫子 優勝	北信越大会出場
女子 200m 背	三〇 撫子 優勝	北信越大会出場
ボート部		
男子シングルスカル	竹田 響 2位	北信越大会出場
馬術部		
障害飛越競技 A	伊関 香織 3位	

運動部各種大会上位入賞者



平成 30 年度 北信越高等学校総合体育大会

剣道部	
男子団体	ベスト 8
優秀選手	供田 崇弘



平成 30 年度 全国高等学校総合体育大会

剣道部	
男子個人	供田 崇弘 ベスト 8



平成 30 年度 各種大会

男子バレーボール部	
○平成 30 年度石川県バレーボール祭	
高校の部	3位
卓球部	
○中部日本卓球選手権大会	出場
柔道部	
○第 26 回石川県高等学校春季柔道大会	
男子団体二部	優勝
剣道部	
○第 65 回四高旗並びに金大旗争奪石川県高等学校春季剣道大会	
男子団体	優勝
女子団体	準優勝
男子	最優秀選手 供田 崇弘
男子	優秀選手 中川 響
女子	優秀選手 船木 綾音



文化部各種成績

ESS		
第 38 回石川県高文連英語部		
イングリッシュフェスティバル		
ステージパフォーマンス部門	優秀賞	
箏曲部		
第 42 回全国高等学校総合文化祭		
日本音楽部門	出場 (県代表)	
美術部		
第 38 回石川県高文連 美術展		
美術工芸部門	優良賞 田中 真織	
文芸部		
第 42 回全国高等学校総合文化祭		
文芸部詩部門	出場 (県代表)	
放送部		
第 38 回石川県高文連放送部 放送コンテスト		
朗読部門		
優良賞	土肥 紫苑	全国大会出場
入選	中嶋 恵子	全国大会出場
アナウンス部門		
優秀賞	渡邊 衣乃莉	全国大会出場
入選	上田 有悟	全国大会出場
ラジオドキュメント部門		
優秀賞	南川夕紀美、新井 彩那	全国大会出場
新聞部		
第 22 回全国高等学校新聞年間紙面審査賞	優良賞	
吹奏楽部		
第 66 回石川県吹奏楽コンクール	金賞	県代表
第 59 回北陸吹奏楽コンクール	金賞	



**「3S 歩行」迫る！ 9月30日(日)8:00 千里浜スタート**  
**すべてのコンディションを整え、完歩をめざそう**